

商工業者数  
2,365人小規模事業者数  
1,845人商工会員数  
1,398人

# 常総市 商工會だより

第146号

発行 常総市商工会

□水海道事務所  
〒303-0003 茨城県常総市水海道橋本町3552-1  
TEL. 0297-22-2121 FAX. 0297-22-2124  
□石下事務所  
〒300-2706 茨城県常総市新石下3678  
TEL. 0297-42-3155 FAX. 0297-42-8513  
ホームページ <http://www.joso.or.jp/>  
E-mail info@joso.or.jp

株秀栄  
(中妻町)大根司  
昭和53年生

あけましておめでとうございます。

4度目の年男となる2026年は、太陽を象徴する丙がもたらす情熱と生命力、そして午が表す行動力と決断力が重なる、60年に一度の丙午（ひのえうま）の年です。時代の流れが速く、社会や経済、経営を取り巻く環境が大きく変化する中にあっても、諸先輩方からの学びを原動力に、勇猛果敢の心で日々の取り組みに挑む一年としてまいります。

皆さまにとりましても、「うまくいく」一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

株NEXT  
(豊岡町)中山健介  
平成2年生

新年明けましておめでとうございます。  
2026年を迎えるにあたり、私は次のような抱負を掲げています。新しい年を迎えるにあたり、個人としても、また株式会社NEXTの代表としても成長し続けることを目指します。

2026年は、これまで手を出していなかった新しい市場への進出を図りたいと考えています。市場調査を徹底的に行い、チーム全体で新しいビジネスチャンスを追求します。

これらの抱負を実現することで、2026年がより実り多い年となることを願っています。これからも、挑戦を恐れず前進していきます。

本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

株戸塚  
(水海道宝町)戸塚絢子  
平成2年生

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。

家業を継いで約3年、ネイルサロンを始めて約2年経ちました。右も左も上も下も分からぬところから、周りの方々に支えられ、なんとか継続させて頂いております。

少子化などの影響もあり、学用品販売は厳しい部分がありますが、なにがっても馬のように軽やかに走りたいと思います。

皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

## 新会員紹介

令和7年9月から  
12月までに次の事業  
所が加入しました。

◇株ケアオフィス  
磯畑謙一  
(介護福祉用具販売他)

◇カットfi  
廣瀬典子  
(美容業)

◇クサマ自動車修理工業  
草間広幸  
(自動車整備業)

◇Y.C.読売センター  
水海道中央  
酒井翔太  
(新聞小売業)

◇栄炭JAPAN株  
(大塚戸町)

◇横島雅之  
(電池材料部品の輸出入、  
その他卸売販売)

◇篠崎一真  
(給排水設備工事業)

新年あけましておめでとうございます。  
会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じます。さて、我が国経済は、30年に及ぶ停滞期を脱し、成長型経済への移行、地域経済の好循環を実現する契機を迎えています。

一方、人口減少や流出など、構造的な人手不足に加え、賃上げに伴う労務費の増加、円安やコスト増を背景とした、賃上げを上回るコストパッケージングフレームと、地域の実情に応じ多岐にわたりたる支援を実施してまいります。

本商工会と致しましても、地域における起業・創業の支援拠点として、地域内外の人材が安定して挑戦できる環境づくりを進めており、若者や移住者の起業促進、地域資源を活かした新規ビジネス。

青木清人  
商工会長

## 年頭所感

## 創業支援を推進

金利上昇など、中小・小規模事業者が直面する課題は多様化し、業況の二極化が顕在化しています。

このような情勢の中、商工会は行政や関係機関と連携を密に図りながら、資金繰り支援をはじめ、創業・事業承継支援、事業再構築・生産性向上支援、防災・減災対策、更にはデジタル対応や人材確保まで、地域の実情に応じ多岐にわたりたる支援を実施してまいります。

役職員一人ひとりが自覚と責任を持ち、不斷の組織力強化と支援力向上に努めていく所存でございますので、本年も変わらぬご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

私たち、東武化学株式会社は、東証プライム企業「株式会社カネカ」のグループ企業の一員で、グループ企業のなかで唯一のインテリア用壁紙の専業メーカーです。「暮らしを包み込む」、それが私たち東武化学株のしごとです。

壁紙のデザイン企画や

技術開発、そして製造に

至る、一貫したモノづくり

で多くのみなさまに支え

ていただきながら、20

27年には創立45周年を

迎えます。

の生産実績シェアを誇つ

ています。

常総市鴻野山での操業

の歩みも35年を超えまし

た。そして、おかげさま

で多くのみなさまに支え

てまいりました。

これまで、地域社会の発展と家族の幸せに貢献する企

業を目指してまいります。

これからも人々が安心して心豊かに暮らせる快適な製品・サービスをラ

イフシーンに合わせて提

案し、地域社会の発展と

家族の幸せに貢献する企

業を目指してまいります。

これからも人々が安心

して心豊かに暮らせる快

適な製品・サービスをラ

イフシーンに合わせて提

案し、地域社会の発展と

家族の幸せ

## 受賞者の横顔

この度は、優良従業員についての表彰を頂き誠にありがとうございます。

昭和50年、満和電気工業株式会社に入社し電気工事士として50年仕事を続けることができたこと、心より感謝しております。これからも皆様に感謝するとともに、体力が許す限り仕事に励んでまいります。



渡辺 清一  
満和電気工業株式会社  
50年

中山 謙宏(勤続14年)

多賀 光弘(勤続18年)

河亦 俊幸(勤続30年)

ク守谷工場(内守谷町)

村瀬 琢哉(勤続21年)

有限会社エンドウ商店

風見 晃市(勤続33年)

△株式会社染谷工務店

荒木 直也(勤続10年)

△社会福祉法人東雲会小貝保育園

鈴木 直子(勤続11年)

△株式会社染谷工務店

太田 義希(勤続11年)

△株式会社ギンボーパッ

片岡 節男(勤続16年)

△株式会社ハリガイ工業

関根 実佳(勤続17年)

△株式会社ハリガイ工業

野口 友伸(勤続12年)

△川光物産株式会社茨城工場

田中 賢治(勤続12年)

△株式会社茨城製紙

渡辺 清一(勤続50年)

△株式会社フルヤ建商

小林 浩(勤続16年)

△高砂製紙株式会社

澤田 拓也(勤続12年)

△日本エクシード株式会社

塚本 君子(勤続21年)

△日本エクシード株式会社

早崎 努(勤続15年)

△合名会社叶屋本店

新井 幹洋(勤続21年)

△有限会社大明自動車

宮本 栄子(勤続10年)

△有限会社光流通

木村 功(勤続10年)

△関東モリ工業株式会社

谷口 雅史(勤続16年)

△株式会社フルヤ建商

高橋 英俊(勤続13年)

△門井電気工事株式会社

羽生 正美(勤続30年)

△北村製布株式会社

草間 正(勤続32年)

△日本電磁工業株式会社

高木 隆(勤続39年)

△有限会社小島サツシト

石塚 紀行(勤続11年)

△有限責任事業組合遊企画

羽生 正美(勤続30年)

△門井電気工事株式会社

飯島 光昭(勤続30年)

△岩見印刷株式会社

河亦 俊幸(勤続30年)

△株式会社ギンボーパッ

飯村喜世美(勤続12年)

△株式会社菓道(古間木)

長瀬 優希(勤続12年)

△株式会社菓道(古間木)

河亦 俊幸(勤続30年)

△株式会社ギンボーパッ

田中伊佐夫(勤続18年)

△丸三商事工業株式会社(大房)

田中謙宏(勤続14年)

△株式会社ギンボーパッ

中山謙宏(勤続14年)

△株式会社ギンボーパッ

中山謙宏(勤続14年)

△株式会社ギンボーパッ

中山謙宏(勤続14年)

△株式会社ギンボーパッ

中山謙宏(勤続14年)

△株式会社ギンボーパッ

中山謙宏(勤続14年)

△株式会社ギンボーパッ

△株式会社ハリガイ工業

JOSO創業セミナー2025が令和7年10月2日から10月25日まで全8回にわたり開催され、25名が参加されました。本セミナーは、創業を目指す方や創業後5年未満の方を対象に、創業に必要な知識や実務を体系的に学ぶプログラムです。中小企業診断士、税理士、社会保険労務士、金融機関など、さまざまな分野の専門家が講師を務め、事業を成功へ導くためのヒントやノウハウが提供されました。



▲抽選会にはたくさんの方に参加していただきました

第4回の講義では特別ゲストとして「スズラン珈琲堂」代表の石川昇太さんが登壇。ラーメン・餃子の人気店「青春餃子」の創業から古民家カフェ「スズラン珈琲堂」への大胆な業態転換の挑戦や、先の見えない

コロナ禍を乗り越えた経験などを、メイン講師の遠藤陽介氏（中小企業診断士）とのパネルトークで熱く語り、大いに盛り上がる充実した内容となりました。

最終回では、受講者が自らのビジネスプランを発表。それぞれのビジョンを整理する良い機会となり、講師や参加者同士でフィードバックが行われました。

本セミナーは、国の「特定創業支援等事業」に認定

※常総市創業・新事業活動支援補助金  
補助上限30万円 補助率1/2  
<主な申請要件>  
・特定創業支援等事業（JOSO創業セミナー等）により支援を受けたことの証明を受けていること  
・申請事業の内容を含む経営革新計画の承認を受けていること



好評を得たワークショップ



豊富な経験を語るスズラン珈琲堂の石川さん

## 第33回常総ふるさとまつりを開催

令和7年11月2日に常総市役所石下庁舎及び周辺施設において、第33回常総ふるさとまつりが開催されました。合併20周年ということもあり、様々な企画が行われました。当会もまつり全体を盛り上げるために、商工まつりとして26の事業所と団体による物販や飲食などの事業所PRや商工会ブースでは毎回大好評の福引き選挙会を開催いたしました。



## しもつま物産展2025 in イオンモール下妻 開催

今年も令和7年11月29～30日の2日間、イオンモール下妻1階フォレストコートにおいてしもつま物産展が開催されました。今まで八千代町商工会が主幹となり、常総市商工会、下妻市商工会、筑西市商工会が合同で行つていましたが、今年は桜川市商工会、下館商工会議所、結城商工会議所が加わり、当会から1事業所を含め全8事業所が出展しました。

この物産展は、当会の経営発達支援計画に基づいて地域商工業者の販路拡大支援を目的に開催しており、出展者には事前に「成果をあげるための接客・商談の進め方」セミナーを受講していただき、物産展で伝え方のコツやトーキングクリプトについて学びました。各事業所趣向を凝らした店舗レイアウトで、来場者の方と積極的にコミュニケーションを取ることで多く

の方に足を止めていただき、盛況なりました。

## デジタル活用セミナー

セミナー後には「有意義だった」、「活用できそう」など前向きな声をたくさんいたしました。

当会では事業環境変化対応型支援事業集団講習会を9月から10月にかけ、2回コースで実施いたしました。「スマホ一つでお仕事革命」と題し、NTT東日本から講師を招き、SNSの特徴や使い方、公式LINEアカウントの設定やコンテンツ作成方法など、初めての方でもすぐ活用できる内容で講義を行いました。

サポートメンバーやセミナー受講の様子



# 特定創業支援等事業「JOSO創業セミナー2025」開催レポート

## 茨城県よろず支援拠点との連携による伴走支援が実を結ぶ―― 茨城県よろず支援拠点との連携による伴走支援が実を結ぶ――

う大きな成果につながりました。当会では、今後も関係機関と連携し、地域事業者の皆さまの取り組みを継続して支援してまいります。

令和7年12月3日、常総市商工会水海道事務所において、農業の生産性向上を目的としたスマート農業技術の活用の促進に関する法律に基づく生産方式革新実施計画の認定証手交式が行われました。

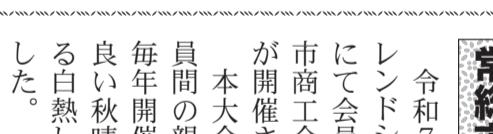
関東農政局茨城県管内では2件目となる認定を受けたのは、当会会員の香山行徳さんです。

令和7年12月3日、常総市商工会水海道事務所において、農業の生産性向上を目的としたスマート農業技術の活用の促進に関する法律に基づく生産方式革新実施計画の認定証手交式が行われました。

式では、農林水産省関東農政局の竹山浩一地方参事官より、香山行徳さんへ認定証が授与されました。本計画の策定にあたっては、常総市商工会と茨城県よろず支援拠点の2つの支援機関が連携し、双方の専門知識やノウハウを共有する伴走支援を実施しました。その結果、計画認定となりました。



全日程終了後の創業支援事業評価検討会議では専門家から意見を伺います



(前列左から)よろず支援拠点 薄中小企業診断士、青木商工会長、香山行徳さん、竹山地方参事官、よろず支援拠点 小林中小企業診断士 (後列:関東農政局、常総市商工会、常総市役所の担当者)

式では、農林水産省関東農政局の竹山浩一地方参事官より、香山行徳さんへ認定証が授与されました。本計画の策定にあたっては、常総市商工会と茨城県よろず支援拠点の2つの支援機関が連携し、双方の専門知識やノウハウを共有する伴走支援を実施しました。その結果、計画認定となりました。

手交式後の情報交換会の様子





